

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月12日

上場会社名 ワンビ株式会社

上場取引所

東

コード番号 5622

URL <http://www.onebe.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 貴

問合せ先責任者(役職名) 取締役CFO (氏名) 荻原 裕英 (TEL) 03(6856)4814

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日

発行者情報提出予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	513	10.1	116	23.5	116	17.1	79	7.9
2024年3月期	466	△1.4	94	△24.3	99	△34.5	73	△40.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	122.69	116.95	23.0	14.3	22.6
2024年3月期	113.73	108.37	27.3	14.4	20.2

(注) 1. 2025年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社は2024年1月11日に東京証券取引所TOKYO PRO MARKETに上場したため、新規上場日から前事業年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

3. 当社は、2023年10月16日開催の取締役会決議に基づき、同年11月2日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を実施しております。当該株式分割が2024年3月期の期首に行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	949	387	40.8	595.78
2024年3月期	686	307	44.8	473.09

(参考) 自己資本 2025年3月期 387百万円 2024年3月期 307百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	298	△1	△8	792
2024年3月期	△12	8	△5	503

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間	期末	合計			
2024年3月期	円 銭 0. 00	円 銭 0. 00	円 銭 0. 00	円 —	% —	% —
2025年3月期	0. 00	0. 00	0. 00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—		—	

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 ： 無

（注）2026年3月期の期末配当につきましては、現時点では未定としております。

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	539	5. 0	93	△19. 5	93	△19. 7	61	△22. 8	94. 74

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 無

※ 注記事項

（1）財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	650,000株	2024年3月期	650,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	—株	2024年3月期	—株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	650,000株	2024年3月期	650,000株

（注）当社は、2023年10月16日開催の取締役会決議に基づき、同年11月2日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を実施しております。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、当該株式分割が2023年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(修正再表示)	10
(セグメント情報等)	10
(1 株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国の経済状況は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増大などにより国内消費に回復傾向がみられた一方で、資源・原材料価格の高騰や生活必需品の価格上昇、また、人手不足の影響の深刻化などにより、景気の先行き不透明感が継続する形となりました。

また、世界経済におきましては、不安定な国際情勢の長期化、世界的な物価上昇とそれに対処するための各国中央銀行による金融引き締めや急激な為替の変動、中国経済の減速及び米国大統領令による関税措置の発表など、依然として先行き不透明な状況が続きました。

一方で、当社が属するIT業界は、IoT、AIを活用したITサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策、DX推進など、競争力強化に向けた戦略的なIT投資は活発化しつつあります。

このような状況の中で、当社は主力製品である「TRUST DELETE」シリーズを中心に、モバイルパソコンの情報漏えいや不正利用を防ぐための製品として、様々な業種の企業や官公庁、公共団体などのお客様に提供する事で収益力拡大に努めて参りました。

この結果、当事業年度の業績は、売上高513,819千円（前事業年度比10.1%増）、営業利益116,375千円（前事業年度比23.5%増）、経常利益116,655千円（前事業年度比17.1%増）、当期純利益79,748千円（前事業年度比7.9%増）となりました。

なお、当社は情報漏えい対策ソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりません。主な製品またはサービス別の状況は、次のとおりであります。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

		顧客との契約から 生じる収益
製品または サービス別売上高	TRUST DELETE製品・OneBe UNO製品	479,042
	データ消去・証明ビジネス	14,552
	保守	15,702
	開発	3,280
	その他	1,241
合計		513,819

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当事業年度末における資産合計は949,770千円となり、前事業年度末に比べ263,117千円増加いたしました。これは主として売掛金が24,418千円、ソフトウェアが5,389千円、ソフトウェア仮勘定5,000千円減少の一方で、現金預金が289,058千円増加したためであります。

(負債)

当事業年度末における負債合計は562,515千円となり、前事業年度末に比べ183,369千円増加いたしました。これは主として契約負債が146,680千円、未払法人税等が32,361千円増加したためであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産の合計は387,254千円となり、前事業年度末に比べ79,748千円増加いたしました。これは利益剰余金が79,748千円増加したためであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます）は、前事業年度末と比較して289,058千円増加し、792,442千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、298,286千円の収入となりました。これは、税引前当期純利益の計上による収入116,655千円、契約負債の増加による収入146,680千円、売上債権の減少による収入24,418千円などに拠るものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,126千円の支出となりました。これは、差入保証金の差入による支出260千円、長期前払費用の取得による支出866千円に拠るものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、8,102千円の支出となりました。これは、長期借入金の返済による支出に拠るものであります。

(4) 今後の見通し

国内景気は、雇用・所得環境の改善などにより回復傾向がみられたものの、物価高騰や不安定な世界情勢、米国大統領令による関税措置の先行き不透明感から、依然として不安定な状況が継続することが見込まれます。

このような状況下ではあるものの、当社が事業を展開する情報漏えい対策ソリューション関連市場においてはITサービス、特にSaaS業界への需要が引き続き顕著であり、企業や官公庁、公共団体などによっては在宅勤務を中心とするテレワークの定着が広がったことで、セキュリティ対策への注目度も一層高まっており、今後もこの成長傾向は持続すると予測しております。

また、当社は2025年1月に株式会社アイキューブドシステムズからの公開買付けにより、同社の連結子会社となったことから、当社の主たる事業であるWindowsに特化したセキュリティサービスを提供する中で、資産管理市場においてiOS及びAndroid端末の管理に強い顧客基盤を有する同社と協業が可能になってくると考えております。

今後は、引き続き需要が続くWindowsのセキュリティ対策のご要望にお応えできるよう取り組んで参るとともに、今まで取り込めなかったWindowsと異なるiOS及びAndroid端末による資産管理を実施している顧客に対して、Windowsによるセキュリティサービスを提供することで、より多くの皆様のご要望にお応えできるよう、引き続き取り組んでまいります。

2026年3月期の見通しといたしましては、売上高539,629千円（前年同期比5.0%増）、営業利益93,668千円（前年同期比19.5減）、経常利益93,672千円（前年同期比19.7%減）、当期純利益61,583千円（前年同期比22.8%減）を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当する重要事象はございません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年 3 月 31 日)	当事業年度 (2025年 3 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	503,384	792,442
売掛金	147,831	123,413
前払費用	2,823	3,054
その他流動資産	175	20
流動資産合計	654,215	918,931
固定資産		
有形固定資産		
建物	770	770
工具器具備品	308	308
減価償却累計額	△930	△1,004
有形固定資産合計	147	73
無形固定資産		
ソフトウェア	10,097	4,707
ソフトウェア仮勘定	5,000	—
無形固定資産合計	15,097	4,707
投資その他の資産		
差入保証金	1,300	1,560
長期前払費用	788	669
繰延税金資産	15,102	23,827
投資その他の資産合計	17,191	26,056
固定資産合計	32,436	30,838
資産合計	686,652	949,770

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年 3 月 31 日)	当事業年度 (2025年 3 月 31 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,277	4,787
1年内返済予定長期借入金	5,436	—
未払金	9,713	10,377
未払費用	22,123	21,782
未払法人税等	2,480	34,842
未払消費税等	8,853	12,937
賞与引当金	13,604	20,092
役員賞与引当金	12,050	15,000
契約負債	221,726	291,560
その他流動負債	3,628	1,703
流動負債合計	303,894	413,084
固定負債		
長期借入金	2,666	—
契約負債	72,294	149,141
資産除去債務	290	290
固定負債合計	75,250	149,431
負債合計	379,145	562,515
純資産の部		
株主資本		
資本金	67,000	67,000
資本剰余金		
資本準備金	50,000	50,000
資本剰余金合計	50,000	50,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	190,506	270,254
利益剰余金合計	190,506	270,254
株主資本合計	307,506	387,254
純資産合計	307,506	387,254
負債純資産合計	686,652	949,770

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)	当事業年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31日)
売上高	466,607	513,819
売上原価	139,083	158,613
売上総利益	327,523	355,206
販売費及び一般管理費	233,315	238,830
営業利益	94,208	116,375
営業外収益		
受取利息	3	166
保険満期返戻金	5,431	—
雑収入	129	138
営業外収益合計	5,563	305
営業外費用		
支払利息	115	25
雑損失	71	—
営業外費用合計	187	25
経常利益	99,584	116,655
税引前当期純利益	99,584	116,655
法人税、住民税及び事業税	21,528	45,631
法人税等調整額	4,129	△8,724
法人税等合計	25,657	36,907
当期純利益	73,926	79,748

(3) 株主資本変動計算書

前事業年度 (自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他	利益剰余金 合計		
				利益剰余金 繰越利益剰余金			
当期首残高	67,000	50,000	50,000	116,579	116,579	233,579	233,579
当期変動額							
当期純利益				73,926	73,926	73,926	73,926
当期変動額合計	—	—	—	73,926	73,926	73,926	73,926
当期末残高	67,000	50,000	50,000	190,506	190,506	307,506	307,506

当事業年度 (自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他	利益剰余金 合計		
				利益剰余金 繰越利益剰余金			
当期首残高	67,000	50,000	50,000	190,506	190,506	307,506	307,506
当期変動額							
当期純利益				79,748	79,748	79,748	79,748
当期変動額合計	—	—	—	79,748	79,748	79,748	79,748
当期末残高	67,000	50,000	50,000	270,254	270,254	387,254	387,254

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31 日)	当事業年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	99,584	116,655
減価償却費	5,892	5,463
賞与引当金の増減額 (△は減少)	435	9,437
受取利息及び受取配当金 (△は減少)	△3	△166
支払利息	115	5
売上債権の増減額 (△は増加)	△20,862	24,418
前払費用の増減額 (△は増加)	2,093	753
未収入金の増減額 (△は増加)	△110	110
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,549	509
未払金の増減額 (△は減少)	6,888	663
未払費用の増減額 (△は減少)	1,937	△340
契約負債の増減額 (△は減少)	△45,156	146,680
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△4,252	4,084
保険満期返戻金	△5,431	—
その他	1,730	3,120
小計	41,312	311,395
利息及び配当金の受領額	3	166
利息の支払額	△115	△5
法人税等の支払額	△53,518	△13,270
営業活動によるキャッシュ・フロー	△12,319	298,286
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△3,000	—
差入保証金の差入による支出	△60	△260
長期前払費用の取得による支出	—	△866
保険積立金の満期による収入	11,206	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,146	△1,126
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△5,436	△8,102
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,436	△8,102
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,609	289,058
現金及び現金同等物の期首残高	512,993	503,384
現金及び現金同等物の期末残高	503,384	792,442

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、情報漏えい対策ソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	473.09円	595.78円
1株当たり当期純利益金額	113.73円	122.69円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	108.37円	116.95円

(注) 1. 2025年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社は2024年1月11日に東京証券取引所TOKYO PRO MARKETに上場したため、新規上場日から前事業年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

3. 当社は、2023年10月16日開催の取締役会決議に基づき、同年11月2日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を実施しております。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、当該株式分割が2024年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

4. 1 株当たり当期純利益及び潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月31日)	当事業年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月31日)
1 株当たり当期純利益		
当期純利益 (千円)	73,926	79,748
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	73,926	79,748
普通株式の期中平均株式数 (株)	650,000	650,000
潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益		
当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	32,169	31,898
(うち新株予約権 (株))	(32,169)	(31,898)

5. 1 株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2024年 3 月31日)	当事業年度 (2025年 3 月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	307,506	387,254
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
(うち新株予約権)	(—)	(—)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	307,506	387,254
1 株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (株)	650,000	650,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。